

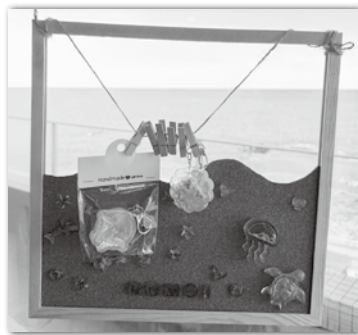
SNSで
活動内容を
発信中！



Facebook
(協力隊)



instagram
(アウトドア)



るもいのうみを守ろう
海のかけらで
アクセサリを作ろう
イベント開催しました！

海洋プラスチックは海の悲鳴

現在、世界中で年間約 800 万トンものプラスチックが海に流れ出ています。これは大型トラック 1 台分のゴミが 1 分ごとに捨てられている計算になります。

景観の悪化はもちろん、生態系への影響も大きいです。エサと間違えてプラスチックを食べてしまう海の生き物たちが後を絶ちません。

海そのものだけでなく海の生き物までも影響を与えている現状を変えていく必要があります。



ゴミが宝物に

そこで今回、地域おこし協力隊の前北、浅野で海洋プラスチックを利用したアクセサリ作りのイベントを開催しました！

集まってくれたこども達の集中力はすさまじいの一言。制作がはじまると目の前の海のかけらに夢中です。

完成したアクセサリを前に目をキラキラさせているこども達を見て「ゴミ」が「宝物」に代わる瞬間を体験しました。

海の現状を知る機会に

今回のイベントで私たちが減らせたゴミの量は本当に微々たるものです。しかし大事なことは伝えていくことです。一人ひとりが減らせるゴミの量は少ないかもしれませんが。

しかしそれが家族に広まり、友達に広まり、学校に広まり、そして留萌市全体に広まる。

その時にはきっと大きな力となり海の悲鳴すらもかき消してしまうでしょう。

その一歩として今回のイベントを開催できて良かったです！これからも地域おこし協力隊としてイベントを開催していきますので、SNS ものぞいていただくと嬉しいです！



この記事を書いた人
地域おこし協力隊
留萌魅力発信編集長
篠木 宏明



イベント主催
地域おこし協力隊
アウトドアライフ
コーディネーター
前北 美和 (左)
浅野 侑利 (右)

